



# 園だより 7月号

新宿区立西戸山幼稚園 令和8年6月30日発

## 「自分で」がはじまり

園長 佐藤 淳穂

いちご組のAちゃんが池の前で「捕まえた!」と小さな網を見せてくれました。網の中にいたのはヤゴではなく、ヤゴの抜け殻でした。ヤゴは水の中で何回か脱皮を繰り返しながら大きくなるので、池にはいろいろなサイズの抜け殻がゆらゆらと浮遊しているのです。すみれ組のお兄さんたちが毎日、たくさんのヤゴを捕まえているので、Aちゃんたちも網を片手に池を覗いているわけです。

そんな時、私はどんなふうに言葉を掛けようかと迷います。「それは抜け殻だよ」と教えたい気持をこらえてみるのです。「どれどれ。」まずは網の中を一緒に見てみます。「ほら、ここだよ。」Aちゃんは抜け殻を指差してくれました。Aちゃんは、池にいたヤゴのようなものを、自分で見つけて、自分で網を操作して、自分で手元に捕まえたことが大きな喜びであるに間違いありません。まずは、Aちゃんが出会ったものに寄せる思いを大切にしたいと思いました。

それにしても、抜け殻というものはまさにヤゴの形をしています。細い足も触角もそっくりそのまま脱ぎ捨てていくのですから、まさに生命の神秘です。指で触ったり、池に戻してみたり、友達と一緒に見たりしながら、Aちゃんはヤゴが活着していることを感じていくでしょう。

6月26日には開園65周年のお祝いの会をしました。すみれ組がつくった記念ソングを歌いながら、子どもも大人もウェルビーイングが実現する園の暮らしを目指していきたいと志を新たにしました。



### 65周年お祝いの歌

- 1 そよかぜ たいよう えんていで  
わらって はしって てをつなごう  
※65さい おめでとう  
にしとやまようちえん おめでとう
- 2 みんなのいけ ほら ひかてる  
とんぼも あめんぼ おともだち  
※くりかえし
- 3 どんぐり さくらに ぶどうのき  
ことりも ちょうちょも うたってる  
※くりかえし